

## 水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

| 目指すべき方向性                   | 強靭   | 基本政策  | 3 災害対策の推進   |   | 施策  | 3-1 震災対策の強化   |   | 事業  | 3-1-1 水道施設の耐震化  |        | 担当課 | 上水道建設課 |  |
|----------------------------|--|---|---|---|---|---|---|---|---|--------|-----|--------|--|
| 総事業費                       | 1,700,263千円  | 事前・中間評価   |   |   |   |   |   |   |   |        |     |        |  |
| 計画額                        | 令和元年度(予算額)   | 令和2年度(予算額)  | 令和3年度(予算額)  | 令和4年度(予算額)  | 令和5年度(予算額)  | 令和6年度(予算額)  | 令和7年度   | 令和8年度   | 令和9年度   | 令和10年度 |     |        |  |
| 取組内容、数値目標及びスケジュール<br>(単年度) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等の支障とならないよう、災害拠点病院への配水ルートを耐震管により0.14km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> <li>・救急告示医療機関への配水ルートを耐震管に更新するため、1.68kmの基本設計を行います。</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.34km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.53km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.81km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.47km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.47km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.35km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.57km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.48km更新します。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と綿密に施工方法、施工体制を確認します。</li> </ul> |        |     |        |  |
| 総事業費                       | 1,014,071千円  | 終了時評価   |   |   |   |   |   |   |   |        |     |        |  |
| 決算額                        | 32,862千円   | 96,098千円  | 273,408千円   | 208,995千円   | 235,035千円   | 167,673千円   |   |   |   |        |     |        |  |
| 達成状況                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等の支障とならないよう、災害拠点病院への配水ルートを耐震管により0.15km更新した。</li> <li>・工事施工にあたり、濁り水発生、出水不良及び交通渋滞等を抑制するため、施工業者と事前に施工方法、施工体制を確認し、大きな事故等が発生せずに工事が完了した。</li> <li>・重要給水施設である災害拠点病院への配水ルートを耐震管に更新するため、1.68kmの基本設計を策定した。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを予定路線0.34kmに対し、約0.40kmを耐震管により整備しました。執行率は延長ベースで約118%です。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.84km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.78km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.50km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時においても市民の救護等に支障とならないよう、救急告示医療機関への配水ルートを耐震管により0.37km更新しました。</li> <li>・工事施工にあたり、交通渋滞等がないように、事前に施工方法、施工体制を確認し、事故等もなく工事を進めています。</li> </ul>    |   |   |   |        |     |        |  |